

内野中コミュニティ・スクール通信 No. 4

令和 8 年 2 月 26 日 新潟市立内野中学校

第4回学校運営協議会開催 2/12 (木)

○後期学校評価について

後期アンケートの結果を分析した評価・改善策等が学校から報告されましたので、一部を抜粋します。

＜重点項目1＞自主性 評価 B

「学習や生活のめあてをもって、毎日を過ごしています」に肯定的回答をした生徒は昨年度より多かった。年間を通して、昨年度より目的意識をもって生活できていると回答した生徒が増えている。

＜重点項目2＞協働性 評価 A

話し合い活動に対して生徒の肯定的な回答が多くみられた。また、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」に肯定的回答をした生徒は昨年度よりやや多かった。道徳の授業実践や生徒会によるいじめ見逃しゼロスクール活動により、生徒同士で意識を高める活動が活発化した。

＜重点項目3＞自律性 評価 B

「課題や課題解決方法を自分事として見出そうとしています」、「PBL での課題追究は本気で自分事として取り組んでいます」に肯定的回答をした生徒が昨年よりも下がった。改めて生徒が課題を自分事としてとらえて解決に向かう活動を組織するなど新たなカリキュラム開発が必要である。

＜重点項目4＞創造性 評価 A

創造性にかかわるすべてのアンケート項目で中間評価より向上している。今年度キャリアパスポートの記入方式を改定したことで、より深い支援ができた。



○次年度の学校運営の基本方針について（説明と承認）

＜概要＞

☆R8 年度、目指す生徒像は…

「幸せな未来（ウェルビーイング）を創る生徒」

☆そのために必要な力…教育目標である「自主・他敬・自愛・創造」を軸とし、次年度の重点目標は…

主体性

課題把握

自分事

認め合い

☆RPCDA サイクルの質的向上と「生活ノート」による時間管理を通して、自律とメタ認知向上を図る。

⇒自己の成長を振り返り、自己肯定感の向上と健康三原則の可視化

★次年度の学校運営の基本方針は承認されました。

○健康三原則

・睡眠 ・食事 ・運動

○その他

今年度の地域と学校パートナーシップ事業の報告がありました。1年生の数学、技術、2年生の数学、家庭科に学習支援ボランティアが入っています。総合的な学習の時間では、近隣の大学や企業、地域の方々にも協力をいただいています。